

円卓会議

ソーシャルワーク教育の将来と国際協力
IASSWの未来:我々は何を期待するか?
より多くの見返りか、より根本的な見直しか
Round-table Discussion on the IASSW Future:
What we Expect?
Voices from Asia

日時：2019年1月10日（木）10：15-12：00

場所：淑徳大学千葉キャンパス1号館2階 多目的室

参加費：**無料**（定員20名）**申込締切:2018年12月16日**

IASSWは1929年に誕生、今日まで世界のソーシャルワーク教育をリードしてきた。この貢献は計り知れないものである。しかし、近年その勢いは停滞しているといわれる。IASSWの行った2010年センサスでは世界に2011のソーシャルワーク校（social work degree sites）があるというが*1、現在のIASSW加盟校（school of social work）は509校*2に過ぎない。

同時通訳
あり

かつてのように活気づくにはどうしたらいいか？

もっと多くの大学(school)に入ってほしい。なぜ入らないのか？

組織のガバナンスの問題か？会費に見合うサービスが提供されていないからか？

もっと根本的な、歴史的な見直しが必要なのか？

世界にはソーシャルワークのサービスを必要としている、待っている人々が、数えきれないほどに存在している。世界のソーシャルワークのより健全な発展のためにIASSWは前に進まなければならない。

*1 <https://www.iassw-aiets.org/2018/09/03/iassw-world-census-of-social-work-education-programs-2020-directory/>（2018/11/7閲覧）

*2 <https://www.iassw-aiets.org/our-members/>（2018/11/7閲覧）

【連絡先】 お問い合わせ・お申し込みはメールにてお願いします

淑徳大学アジア国際社会福祉研究所（千葉県千葉市中央区大巖寺町200）

asiainst@soc.shukutoku.ac.jp



登壇者

アナマリア・カンパニーニ (Annamaria Campanini)

—国際ソーシャルワーク教育連盟 (IASSW) 会長

ズルカルナイン・ハッタ (Zulkarnain A. Hatta)

—アジア太平洋ソーシャルワーク教育連盟 (APASWE) 会長

ラシュミ・パンゼイ (Rashmi Pandey)

—IASSW エグゼクティブ・オフィサー

ジョン・ローテンバック (John Rautenbach)

—IASSW 理事、南アフリカ代表理事

デヴィッド・マクナブ (David McNabb)

—IASSW 理事、ニュージーランド代表理事

シャハナ・ラズウル (Shahana Rasool)

—IASSW 理事、アフリカソーシャルワーク教育連盟 (ASSWA) 代表理事

阪口春彦 (Haruhiko Sakaguchi)

—ソ教連国際関係委員、APASWE 会計

秋元樹 (Tatsuru Akimoto) — 淑徳大学アジア国際社会福祉研究所 (ARIISW) 所長

コーディネータ：郷堀ヨゼフ (Josef Gohori) & 松尾加奈 (Kana Matsuo)

—ARIISW 研究員

